

Qちゃん
市内に住む小学生



キュー

Qちゃんの、つぼくら先生！ 放射線のこと教えてコーナー

つぼくら先生
相馬中央病院医師
福島医大主任教授



食品の放射性物質の基準値ってどういうもの？

Qちゃん 「自家消費の野菜などの食品は放射性物質が100ベクレルを超えていないか測ってから食べたほうがいい」って聞いたことがあるけど、その数字ってどうやって決めているの？

つぼくら先生 1キログラム当たり100ベクレルという値は全ての年代の人のことを考えて決められているんだ。国際的な委員会決められた数字で、この値を超えなければ、どの年代でも年間で浴びる放射線が1ミリシーベルトを超えることがないように設定された値なんだ。右の表は、年齢・性別ごとに年間1ミリシーベルトを超えない値を計算したものだよ。

Qちゃん どうして年齢によって値が違うの？

つぼくら先生 子どもと大人は、食事の量や、放射線を浴びたときの影響が違うよね。大人は、子どもに比べると放射線の影響は小さいといわれるけど、逆に食事の量は小さい子どもよりは多いよね。それを考慮して、各年齢でこれくらい食品に放射性物質が含まれていたら、1年間の放射線を浴びる量が1ミリシーベルトになるという数字を計算しているん

だ。表の年齢・性別ごとの値は、13歳～18歳男性の値（1キログラム当たり120ベクレル※1）が最も小さいよね。ここから食品の基準値を1キログラム当たり120ベクレルよりも小さい1キログラム当たり100ベクレルとしたんだ。全ての方の安全を考慮して、この基準を作っているんだよ。

Qちゃん そうなんだ。じゃあ測って確認したら安心して、たくさん食べられるね。

つぼくら先生 食品からの放射線による被ばくは大丈夫でも、食べ過ぎは健康に良くないよ。

Qちゃん そうだね。先生ありがとう。

●世代別の食品に含まれる放射性物質の限界値の表

年齢区分	限度値（ベクレル/1キログラム）	
	男性	女性
1歳未満	平均 460	
1～6歳	310	320
7～12歳	190	210
13～18歳	120 ※ 1	150
19歳以上	130	160
妊婦		160

参考文献 ▽消費者庁「食品と放射能 Q&A」 ▽環境省「放射線による健康影響等に関する統一的な基礎資料（令和5年度版）」

今回Qちゃんが分かったこと

- ▽食品の放射性物質基準値は老若男女全ての人のことを考えて決められていること。
- ▽放射線に関する基準を守ることによって被ばくから身を守ることができること。

●問い合わせ先 放射能対策室（☎ 37-2270）

●問い合わせ先 放射能対策室（☎ 37-2270）

ホームページはこちら



県農林水産物モニタリング

◎これまでの食品の検査結果（市ホームページ）

ホームページはこちら



県農林水産物・加工食品モニタリング

※最新の情報は、県農林水産物・加工食品モニタリング情報ホームページ内の「出荷制限等一覧」で確認ください。

ド（野生）
●10月分
▽測定件数 5件
▽基準値を超えた食品 0件
●相馬市で出荷制限などを受けている食品（11月1日現在）
▽クサソテツ（コゴミ）▽タケノコ▽フキノトウ（野生）▽ゼンマイ▽タラノメ（野生）▽原木シイタケ（露地）▽原木ナメコ（露地）▽キノコ（野生）▽コシアブラ▽ウド（野生）

自家消費野菜などの放射性物質測定結果